



## 赤木功労賞受賞を記念して講演会を開催

えんどう はるお

平成28年2月17日、前飯豊山系砂防事務所職員の「遠藤 春男さん」が、砂防会館に於いて「赤木功労賞」を受賞されました。

遠藤さんは、約45年の永きにわたり運転業務に携われ、山形県猟友会で培った山岳踏破能力をいかんなく発揮し、運転業務のかたわら崩壊状況把握や危険箇所調査の訓練に参画し、当事務所の砂防事業推進に貢献しました。

赤木功労賞は、一般社団法人 全国治水砂防協会が年に1回顕彰しているもので、日本の砂防の重要さをいち早く説き、「砂防の父」とも呼ばれる「赤木正雄博士」の偉業を追慕し、永久に称えるものとして「砂防関係業務に多年にわたり従事し、他の模範となる者」が表彰されるものです。

なお、赤木功労賞の他に「赤木賞」「赤木顕功賞」「赤木功績賞」があります。

### 記

1. 日時 平成28年3月10日(木) 15:30～17:00
2. 場所 飯豊山系砂防事務所 2階 会議室 (30名程度)  
(山形県西置賜郡小国町小国小坂町3-48)
3. 演題 (仮題)「砂防とマタギ」

遠藤さんが長年携わってこられた砂防関係業務の今昔、「マタギ」の文化やその変遷と共に、山々を歩かれた経験を踏まえ、山に入るための心得など、砂防の現地調査や災害対応においても示唆に富むお話しをして頂く予定です。

同時発表記者クラブ  
・新潟県政記者クラブ  
・山形県政記者クラブ

問い合わせ先  
電話:0238-62-2566(代表)  
副 所 長(技術) 石田 和典(いしだ かずのり)  
調 査 課 長 山本 敏一(やまもと としかず)

(参考1：表彰式の様子)



平成28年 2月17日 於：砂防会館

## 今年度の受賞者

### ・赤木顕功賞

かわはら たかのり

川原 隆則氏

かとう まさひろ

加藤 将弘氏

はやしだ しんいち

林田 進一氏

みしま かずひろ

三嶋 一博氏

やなぎさわ けさじろう

柳沢 今朝次郎氏

おおいけ えつひろ

大池 悦公氏

まき ごうじ

牧 剛尔氏

むらかみ みつひろ

村上 充寛氏

### ・赤木功績賞

わたなべ よしはる

渡邊 義治氏

ひらばやし たまじ

平林 玉次氏

### ・赤木功労賞

えんどう はるお

遠藤 春男氏 (集合写真 中段列左から2番目)

## (参考2：赤木賞とは)

赤木賞とは、赤木正雄博士の偉業を追慕し、永久に称えるものとして、砂防事業の発展に功績のあった者に対して、「赤木賞」「赤木顕功賞」「赤木功績賞」及び「赤木功労賞」を贈り、これを顕彰するものです。

### 赤木各賞の顕彰規定

あかぎ

#### ・赤木賞

砂防技術及び事業の発展に大きな功績があった者に贈られる賞

あかぎけんこう

#### ・赤木顕功賞

砂防行政の発展及び砂防技術の向上に多大の功績があった者に贈られる賞

あかぎこうせき

#### ・赤木功績賞

砂防事業の発展に多大の功績があった者に贈られる賞

あかぎこうろう

#### ・赤木功労賞

多年にわたり砂防関係事業の推進を支えた者、若しくは現に支えている者に贈られる賞

あかぎ まさお

## (参考3：赤木正雄 博士)

(北陸地方整備局 立山砂防事務所HPより)

初代の立山砂防工事事務所長であり「日本砂防の父」とも呼ばれる赤木正雄は、大正3年(1914)東京帝国大学林学科を卒業、ただちに内務省に入省しました。それから滋賀県の田上や吉野川の砂防に従事、9年には大阪土木主張所勤務となりますが、12年には休職し、砂防工学研究のため独力自費で渡欧します。帰国した赤木は技監らと鳶山崩壊地まで踏査、砂防施工は可能であると認めました。また、流域が一県内のみの河川であっても砂防の直轄施行が可能となるよう、砂防法の一部の改正が行われましたが、これにも赤木は努力しています。

そして、この結果、国による立山砂防工事が着手されることになりました。

赤木正雄は、常願寺川砂防工事でもっとも重要な問題は、白岩砂防えん堤のつくりかたにあると考えました。白岩はその名の通り、白っぽい花こう岩質の岩盤が大きく露出している場所で、赤木はここを、荒廃の著しい湯川本流やこれに合流する各支溪に施工する砂防工事の、基点と位置づけたのです。

そのため赤木は約1ヶ月はほとんど毎日白岩砂防えん堤箇所の調査を行い、そのあとで常願寺川全般の砂防計画を立てたのです。

その遠大な砂防計画に基づいて、泥谷砂防えん堤群、湯川砂防えん堤群などの工事が行われ、特に基幹となる白岩砂防えん堤には多くの歳月と費用がたぎ込まれました。

URL：[http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/jigyo/river/syousai02\\_4.html](http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/jigyo/river/syousai02_4.html)